

# 2018年度 第5回 理事会報告

開催日時：2018年12月8日（土） 13：30～16：15

開催場所：東洋大学白山キャンパス 8号館5階8502教室（東京都文京区白山5-28-20）

## I. 会長挨拶

金子光一会長より挨拶があった。

## II. 理事会開会宣言（欠席理事の確認）

定款第42条に基づいて金子会長が議長となり、出席理事および欠席理事を確認した。定款第43条に規定されている要件を充足したため、「2018年度第5回理事会」を開催するとの宣言があった。なお、定款第47条に則り、金子会長、大島監事、木原副会長を議事録署名人として選出した。

## III. 審議事項

### 第1号議案 入会審査

総務担当坏理事より回覧資料に基づき説明があった。審議の結果、16名全員の入会が満場一致で承認された。

### 第2号議案 「一般社団法人日本社会福祉学会旅費規程」の改定について

財務担当和気理事より、大会会期中およびその前後日に開催される各委員会出席のための交通費の支払い方針について説明があり、審議した結果、満場一致で承認された。

### 第3号議案 「一般社団法人日本社会福祉学会謝金支払い内規」の改定について

財務担当和気理事より配布資料に基づき説明があった。

原則として、会員に全国大会ならびに学会フォーラムにおける講師等を依頼する際には謝金を支払わないことになっていたが、各所より報酬の支払いが可能となるよう検討の要請があったことから、図書カードを贈呈する案が提示され、審議の結果、満場一致で承認された。また、地域ブロックの研究大会等における講演料、交通費・宿泊費等に関しては地域ブロック内で協議できる旨の条文を「付記」に明記することになった。

### 第4号議案 「一般社団法人日本社会福祉学会フォーラム開催に関する申し合わせ事項」の制定について

総務担当坏理事より、学会フォーラム開催の担当は北から南の地域ブロックへ順番に持ち回りをしているが、全国大会と開催準備期間が重複する等、負担が一箇所に集中することが想定される場合は、事前に担当地域ブロックと理事会が協議したうえで、特例として一度学会フォーラムの担当ローテーションから外し、次年度担当の地域ブロックを繰り上げることができるよう申し合わせ事項を新たに設ける案が提示された。審議の結果、満場一致で承認された。

#### 第5号議案 2019年度第16回日本社会福祉学会フォーラムの開催地域ブロックについて

研究担当山縣理事より、前号議案で制定が承認された「一般社団法人日本社会福祉学会フォーラム開催に関する申し合わせ事項」より、2019年度の学会フォーラムの開催担当を中部地域ブロックに要請する案が提示された。審議の結果、満場一致で承認された。

#### 第6号議案 SCS 研究協議会 議員連盟の設立に向けての対応について

金子会長より、ソーシャルケアサービス研究協議会（SCS 研究協議会）の活動および超党派の議員連盟設立の運動について説明があり、審議の結果、議員連盟設立に関して、本学会は関与しない方針が満場一致で承認された。

#### 第7号議案 その他

特になし。

### **IV. 報告事項**

#### 1. 2018年度会員動向

総務担当坪理事より会員動向について配布資料に基づき説明があった。

#### 2. 2019年度事業計画案および予算案の提出について

総務担当坪理事より、各委員会に2019年度事業計画案の提出について、各地域ブロックに2019年度事業計画案およびそれを踏まえた予算案の提出について依頼があった。

#### 3. 2018年度期中監査報告

大島監事より、11月28日および12月2日に2018年度期中監査を行い、概ね予算通りの執行状況であり、事業は適正に実施されているとの報告があった。

#### 4. 全国大会運営委員会からの報告

研究担当山縣理事より、第66回秋季大会の開催報告および第67回秋季大会の準備状況について報告があった。大会のあり方検討委員会の報告書に基づき、分科会の持ち方、「若手研究者のためのワークショップ」の名称変更について検討が進められ、第67回秋季大会で今後の口頭発表分野のあり方を検討する特定課題セッションを企画することとなった。

フォーラム担当本郷理事および北海道地域ブロック担当中村理事より、第15回日本社会福祉学会フォーラムについて報告があった。春季大会担当大谷理事より、第67回春季大会のテーマや趣旨に加え、シンポジスト等が内定したとの報告があった。

#### 5. 機関誌編集委員会からの報告

機関誌担当柴田理事より配布資料に基づき、機関誌『社会福祉学』の論文投稿受付・審査および編集状況について説明があった。

## 6. 国際学術交流促進委員会からの報告

国際学術交流促進委員会担当木原副会長より、10月に中国「東アジア社会福祉フォーラム」へ2名の自由研究発表者が参加し、現在は2019年4月に開催される韓国社会福祉学会春季学術大会に向けて自由研究発表者を募集しているとの報告があった。

## 7. 学会賞審査委員会からの報告

学会賞審査委員会担当岡部理事より、2019年度の学会賞審査のため、2018年刊行の図書を対象に推薦を募集しているとの報告があった。

## 8. 研究倫理委員会からの報告

報告事項は特になし。

## 9. 広報委員会からの報告

広報委員会担当山野理事より配布資料に基づき説明および報告があった。

学会ホームページのリニューアルについて検討を重ね、株式会社国際文献社以外にさらに2社から見積の提示を依頼するとの報告があった。現在、更新が滞っている学会の沿革について、国際関連の行事を中心に学会ホームページに掲載することを確認した。英語、中国語ならびに韓国語へ翻訳予定である。11月5日に学会ニュース79号を学会ホームページ上で公開し、広報委員会だより通算42号を12月5日にメール配信し、広範な学会情報を周知したとの報告があった。

## 10. アーカイブ化推進委員会からの報告

総務担当坪理事より、学会誌は既にJ-STAGEで閲覧できる状況にあるが、欠番があることから、まずはその調査を行うとともに、現在の学会保管物の把握を行っている、との報告があった。アーカイブ資料を公開する際の個人情報の取り扱いについては、広報委員会と連携して協議していく予定である。

## 11. 若手・女性研究者に対する支援検討委員会からの報告

若手・女性研究者に対する支援検討委員会担当の久保理事より、2017年に実施したアンケート調査結果を踏まえた施策案の検討や、今後の活動予定について配布資料を基に説明があった。

## 12. 地域ブロックからの報告

- ・北海道地域ブロック：第15回日本社会福祉学会フォーラムの開催準備中である。機関誌の年度内発行と研究例会の開催を予定している。
- ・東北地域ブロック：7月28日に開催された第18回研究大会宮城大会および研究誌の編集状況について報告があった。

- ・関東地域ブロック : 研究大会を 2019 年 3 月 10 日 (日) に「持続可能な社会を支える“脚力ある人材”の育成」をテーマに駒澤大学駒沢キャンパスで実施予定である。
- ・中部地域ブロック : 2019 年 4 月 20 日 (土) に春の研究例会を開催予定である。
- ・関西地域ブロック : 2018 年度年次大会を 2019 年 3 月 10 日 (日) に関西大学にて開催予定である。また、第 43 回および第 44 回若手研究者・院生情報交換会を年度内に開催予定であり、学会ホームページ上で周知済みである。
- ・中国四国地域ブロック : 12 月 2 日 (日) にブロック委員会を開催した。2019 年 3 月にブロック特定研究課題研究会を、2019 年 7 月 13 日 (土) に第 51 回高知大会の開催を予定している。
- ・九州地域ブロック : 2019 年度研究大会を 6 月 8 日 (土) - 9 日 (日) に北九州市立大学にて開催予定である。第 60 回大会となるため、記念大会とするかも含め、詳細は検討中である。

### 13. その他 (後援依頼、関連団体からの報告、他)

- ・後援依頼について  
総務担当 坪理事より、後援依頼 2 件について承諾したとの報告があった。
- ・関連団体からの報告
  1. 日本社会福祉系学会連合  
和気理事より、日本社会福祉学系学会連合が共催する日本学術会議公開シンポジウム「社会的つながりが弱い人への支援のあり方について」の開催について案内があった。
  2. ソーシャルケアサービス研究協議会  
報告事項は特になし。
  3. 社会政策関連学会協議会  
金子会長より、12 月 6 日に協議会が開催され、新しい協議会のあり方等について検討をしたとの報告があった。2018 年度と同様に、2019 年度も論文執筆に関する講演会を明治大学にて開催予定である。
  4. 社会学系コンソーシアム  
坪理事より、2019 年 1 月 26 日 (土) の社会学系コンソーシアム・日本学術会議第 11 回シンポジウム「アジアがひらく日本」の開催について案内があった。同日、評議員会も開催予定である。
  5. 人文社会科学系学協会男女共同参画推進連絡会 : GEAHSS (ギース)  
久保理事より 2018 年 9 月 28 日開催の第 2 回運営委員会にて、今後の運営のためにも加盟学会に会費の負担を求める方針について検討中であるとの報告があった。2019 年 2 月 9 日 (土) に、今夏に行った大規模調査の結果をもとに、シンポジウムの開催を予定している。

議長は、議事終了を告げ、16時15分に理事会を解散した。

以上